
地域資源戦略協議会

～第3回アクションプラン特定施策の助言とりまとめ～

地域資源戦略協議会

生産技術の強化

(4) 生産技術などを活用した産業競争力の涵養

- 生産などに関わる技術を地域資源に結び付け、地域の産業競争力強化を推進する
- 地域のモノづくり産業へ個人の知恵や感性を活かせる新たな高度な生産技術を導入し、少量多品種で高付加価値な製品・サービスを創出する

(5) サービス工学による地域ビジネスの振興

- ICT等を駆使した情報収集・分析により、地域資源を活かした最適なビジネスモデルを設計する

(6) 地域の産学官連携による研究開発や経済活性化

- 地域経済の発展につながる新産業の創出や既存技術の新規展開を図るため、ナンバーワン・オンリーワンの科学的知見・技術・設備を有する企業・大学・研究機関・技術移転機関の連携を推進する

第3回で中心的に議論したAP施策

- ◆ 三次元造形技術を核とするモノづくり改革（経済産業省）
- ◆ 光加工プロセスの原理解明に基づく開発・活用案（文部科学省）

前回の議論 : 経済産業省の施策について

施策課題 : 三次元造形技術を核としたモノづくり革命プログラム

主な提言

- ◆ 三次元造形技術の高度化の目的、出口、展望の明確化が必要
- ◆ 三次元造形技術のメリットを最大化するためには、設計技術と周辺技術の開発、またその評価方法確立が重要
- ◆ 施策の推進方針・評価に対して、多角的な検証が必要

施策推進のポイント

- ◆ 三次元造形技術だからこそ達成できる出口を設定して欲しい
- ◆ 三次元造形技術が価値創生や地域イノベーションにつながるビジネスモデルが見えない。ビジネスモデルとして①3Dプリンター市場自体の育成、②既存のものづくり技術の置き換え、③新たな製品市場の創出、などが考えられる
- ◆ 出口戦略、ロードマップをもっと具体化して欲しい
- ◆ 材料粉末の開発や、低コスト化、施工条件の最適化など、装置開発(ハード)だけでなく、周辺技術、ソフト的な改善、規制、認可、知的財産権、法整備など全てをプログラム化して取り組まないと、産業競争力の改善にはつながらない
- ◆ 繊細なデザインの再現など、創造的な作業では、容易に試行錯誤できる点も三次元造形技術の利点を活かして欲しい
- ◆ 誰でも使えるようにできれば、ユーザー側からの価値創生を期待することもできる。その利点を活かしたらどうか？
- ◆ 産学官だけでなく、地域のサービス産業も巻き込んでユーザー側にもイノベーションを促す努力が有効と思われる
- ◆ 医療機器を出口とする研究開発においては、製品の早期上市のため、装置開発と薬事承認作業を並行的に進められると良い

前回の議論 : 文部科学省の施策について

施策課題 : 光加工プロセスの原理解明に基づく革新的設計・生産技術の開発

主な提言

- ◆ 基礎研究でも目的、効果など展望を示すことは必要
- ◆ 成果へのつながりがわかるように、光加工プロセス～生産技術～地域イノベーションの接点を示すことが必要
- ◆ 施策の推進方針・評価に対して、多角的な検証が必要

施策指針のポイント

- ◆ 学術的な成果だけでなく、経済的な価値に結びつくような説明、そうした指向が欲しい。出口の加工技術に対して、どのように貢献するのかを明確に示すことが必要である
- ◆ 形成する光科学技術拠点、あるいはその活動成果として得られる基礎研究的知見が、どのような形で民間につなげるか、その仕組みについても検討することが必要である
- ◆ 光源開発が産業に役立つまでの出口イメージをもっと検証した方が良い
- ◆ イノベーションへの有効性、経済的、社会的、学術的価値などについて外部評価委員による検証と評価の仕組みを設けること